

当社のAI活用の現状と課題

株式会社HIGUCHI



創業 1937年（昭和12年）
創立 1963年（昭和38年）
生産拠点 日本、アメリカ、中国、メキシコ

深絞り加工を得意とし、シートベルトやエアバッグなどの自動車の安全部品を中心に、精密板金プレス製品を製造している会社です。



プレス加工



金型設計・製作



設備設計・製作

推進ビジョン： 最新テクノロジーの導入による 人と企業文化のトランスフォーメーションの実現

- ① 少子高齢化対策を鑑みた技術伝承課題への挑戦
- ② 働き方改革など社員の多様化対応
- ③ 生産性向上や品質不具合改善活動の活性化

2018年からデジタル技術を積極導入

社内で育成するブリッジエンジニア

現場とシステム開発の橋渡しができる人材

ブリッジエンジニア

弊社のDX活動はBEの活躍！

システム開発



現場の課題



現場の困り事の本質を見極めることができる

業務知識



IT技術を使った課題解決のアイデアが出せる

IT 知識



社内AI活用事例紹介

弊社のAI活用もブリッジエンジニアの活躍がカギ！

- ① 少子高齢化対策を鑑みた技術伝承ツールとしての活用
- ② 働き方改革を鑑みた業務効率化ツールとしての活用

DX推進ビジョンを継承しながら
2022年からローカルAI技術の開発・活用を開始

Higuchi Advanced Work Knowledge AI

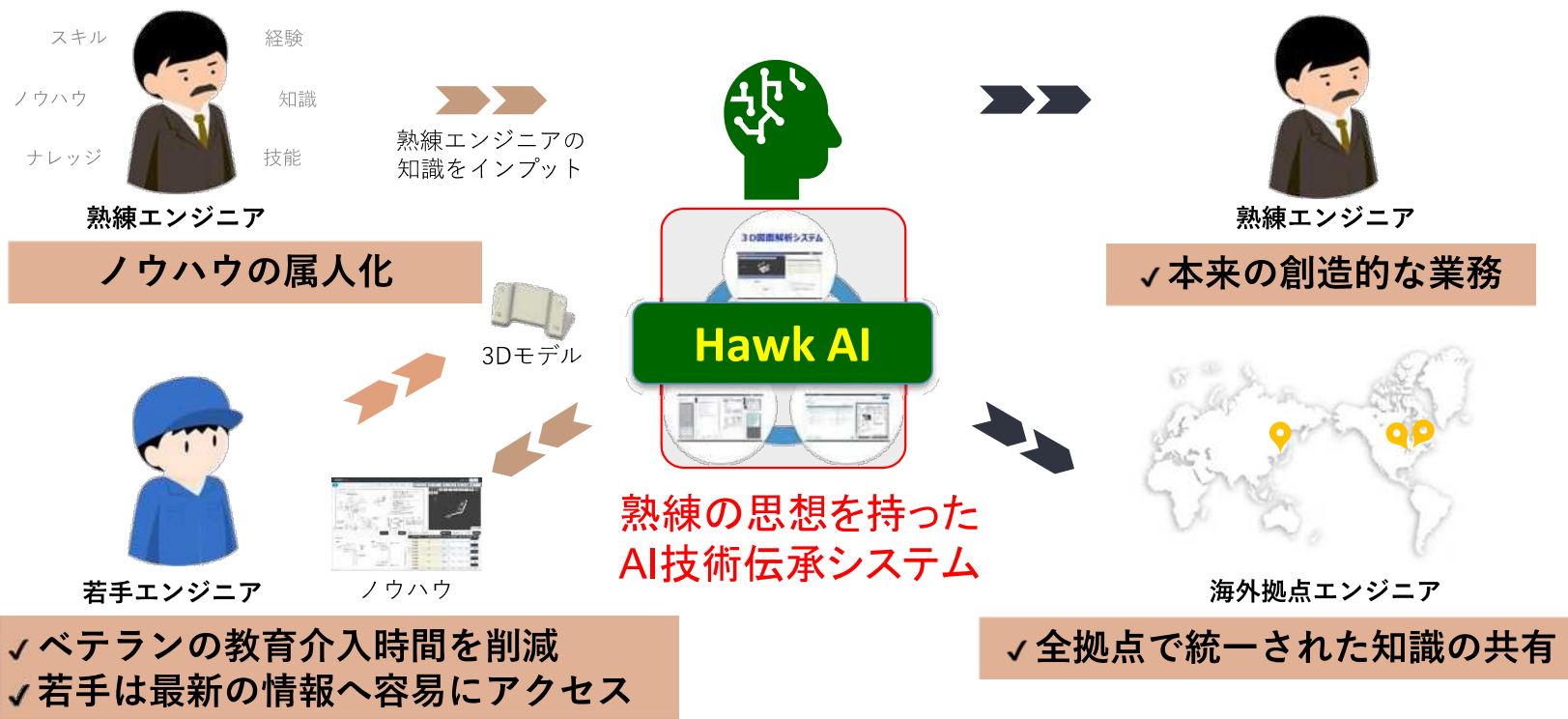
熟練のノウハウを伝承するAI



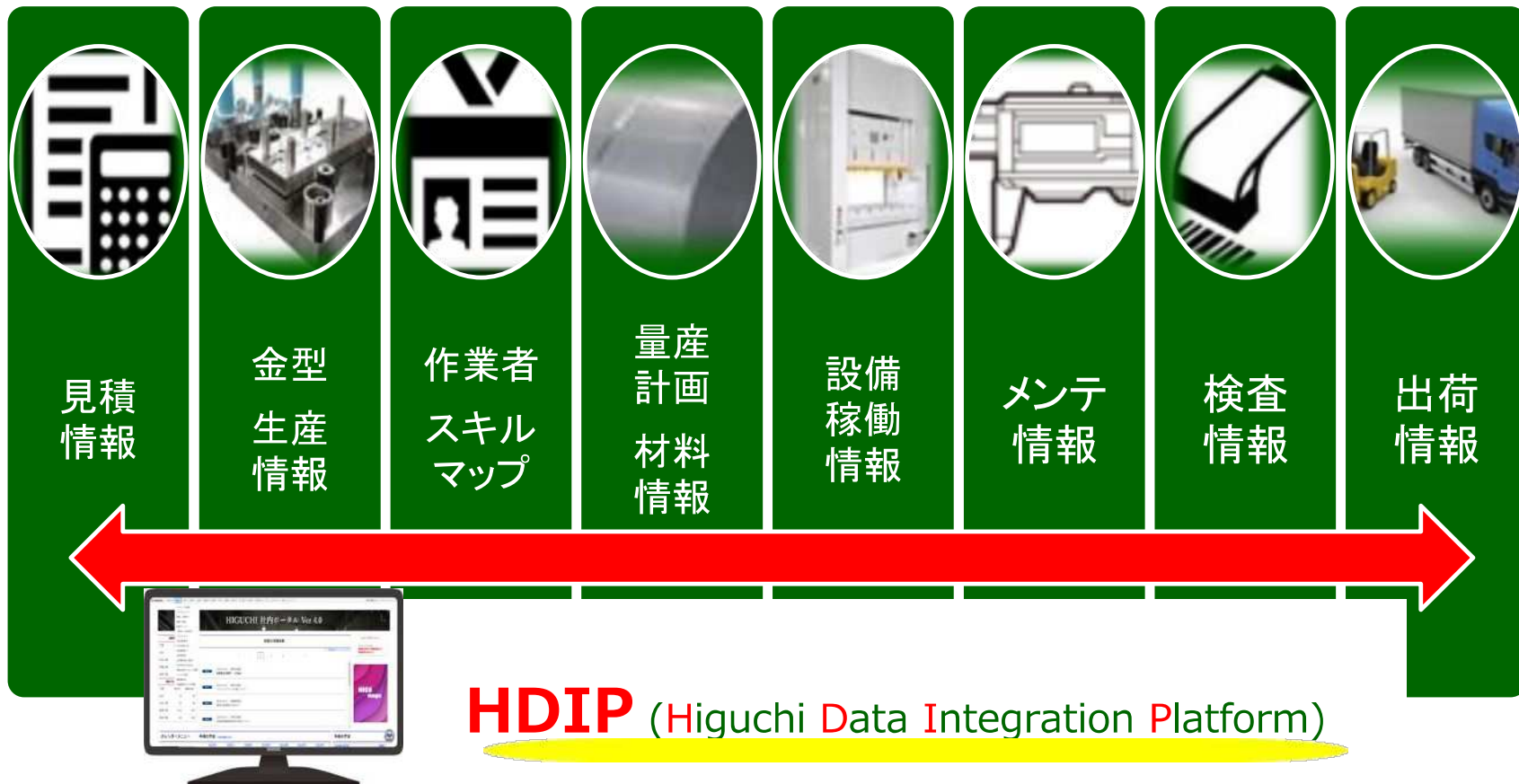
熟練技術者のノウハウを伝承するシステム **Hawk AI**

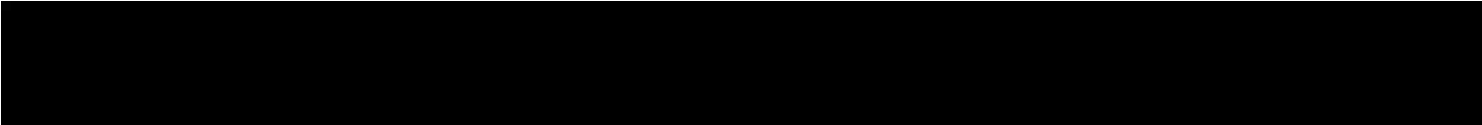
Higuchi Advanced Work Knowledge AI の略

AIを使った技術伝承システム 「Higuchi Advanced Work Knowledge」



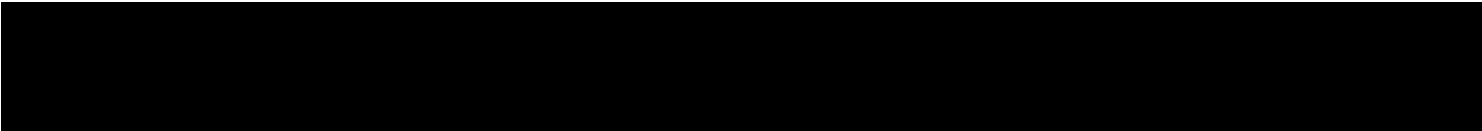
312のメニューから蓄積される社内データを横断的に活用





AI製造マネージャー Lai-ser

社内データをタイムリーに分析するAI



ドキュメント検索AI

蓄積した社内ドキュメントデータを共有するAI

推進ビジョン：
最新テクノロジーの導入による
人と企業文化のトランスフォーメーションの実現

- ① 生産性向上（労働力不足対策）
- ② 分析業務の高度化
- ③ 新事業への参入模索

道半ばであるが有効性を感じている

人材の創造力が輝く「スマート工場」とは？

知識の共有と拡充

従来の無人化された工場のイメージとは異なり、情報共有と知識共有のプラットフォームを構築することで、**従業員へのインプット量**を圧倒的に増やしています。



情報共有によるイノベーション

情報とノウハウが全社員で共有できる環境を作り出すことで、新たなアイデアやアプローチが生まれ、**効率的かつ創造的なプロセスやシステムが生まれ**、品質と生産性が向上しています。

AI活用のメリット VS リスク

社内カルチャーの変革時期と捉え、リスクを適正に判断しつつ活用を加速させる

- ① 情報漏洩・セキュリティ課題 （情報・システムの管理徹底）
- ② モラル的課題（著作権侵害・ハルシネーション・悪用詐欺）
- ③ 人材的課題（AI技術者育成・雇用問題・責任問題）



HIGUCHI
Technology Anticipating the Future

スマート工場実現に向けて



次世代に継承できるモノづくり企業を目指します！

